

日本アクションラーニング協会と甲南女子大学が産学連携 西日本の大学で初の「学生アクションラーニングコーチ認定セッション」を開催 ～ 企業の組織開発手法「アクションラーニング」を教育へ導入 ～

近年、企業において人材育成や組織力の強化に活用されているチーム学習法「アクションラーニング」が、教育分野へも広がりを見せています。甲南女子大学では、佐伯勇教授（人間科学部）の試みとして、西日本の大学で初めて、日本アクションラーニング協会との産学連携による「学生アクションラーニングコーチ養成講座」を2019年度からスタート。10月19日(土)に同大にて、受講学生8名がコーチパフォーマンス(場作り力)の評価を受ける「学生アクションラーニングコーチ認定セッション」を行います。

【本件の概要】



- アクションラーニングとは、グループで現実の問題に対処し、質問とその応答のみで対話的なミーティングを進める中で、問題解決、個人の質問力やメタ認知力の向上、チームビルディングを同時に達成しようとするチーム学習と問題解決の手法です。
- 学生アクションラーニングコーチ（以下、ALC）養成講座では、約1時間のセッションの中で効果的に個人とチームの学習を促進し、問題解決のための行動計画を導き出すことのできるALCを養成します。
- 日本の大学では、早稲田大学、金城学院大学で学生ALC養成の取り組みが進行中。西日本エリアにおける同講座の実施大学は、甲南女子大学が初めてです。
- 学生ALC認定セッションには、教育関係者や企業の人事担当者など社会人が参加予定です。
- 協会より認定を受けた学生ALCは、企業の社員研修や、社会人と学生混成の対話型イベントなどで、ALCを担当する予定です。

●甲南女子大学におけるアクションラーニング導入の経緯●

正解のない課題にチームで試行錯誤して取り組む力、多様な背景や価値観を持つ人々と協働する力、主体的に考え行動する力を育成するため、2017年度より全学共通初年次選択科目「リーダーシップ科目」を西日本の大学で初めて開講しました。「権限や役職によらないリーダーシップ」を効果的に発揮するためには、質問力やメタ認知力の養成が効果的であり、本学のリーダーシップ科目を受講済みの学生を対象に、発展的な課外講座として学生ALCのトレーニングを実施しています。

▼学生アクションラーニング認定セッション

【日 時】 2019年10月19日(土) 12:30～17:30

【会 場】 甲南女子大学 523教室 (5号館2階)

【プログラム】 ■「甲南女子大学におけるリーダーシップ教育とアクションラーニング」

佐伯勇 (甲南女子大学 人間科学部 文化社会学科 教授)

■「日本アクションラーニング協会と学生ALC認定基準」

清宮普美代 氏 (日本アクションラーニング協会代表)

■学生アクションラーニングコーチ認定セッション (1時間×3回)



【本件に関するお問合せ】

■日本アクションラーニング協会 (WIAL- JAPAN)

TEL: 03-6384-5940 FAX: 03-6384-5941 (担当: 藤田)

【所在地】 〒107-0052 東京都港区赤坂 8-4-14 青山タワープレイス 8F

■甲南女子大学広報課

TEL: 078-413-3180 (平日 9時～17時) E-mail: koho@konan-wu.ac.jp

【所在地】 〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町 6-2-23

※本件は、日本アクションラーニング協会がvaluepressに、甲南女子大学が兵庫県教育記者クラブへ同時配布しています。

※取材をご希望の場合は、10/18(金)までにご連絡をお願いいたします。